

小規模多機能型居宅介護 サービス評価
【R5 年度】
結果公表

◆自己評価

事業所自己評価・・・・・・・・・・・・・・・・（事-①～⑨）

◆小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年8月25日(14:00~15:00)

1. 初期支援(はじめのかかわり)

メンバー 吉田な、米田、前田文、鷺見、樋口、太田、水船、増田、吉田親、吉木、伊藤、前田香、桶本、出口

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	10人	2人	0人	14人

前回の改善計画
・新規利用者、退院して帰って来られた利用者に対して体調や気分を尋ねたり、本人や家族にご意見や困りごとがないかを伺うなど行っている。 ・本人、家族のニーズは月1回行われる利用者のサービス提供についての会議までに担当者が聞き取りを行う。
前回の改善計画に対する取組み結果
新規利用者などに対して不安や要望の聞き取りをしている。 ニーズについてはモニタリング時に行っている。 新規利用者に対しこまめに声をかけたり不安が軽減するように気にかけるようにしている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	3	11	0	0	14
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	2	11	1	0	14
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	2	12	0	0	14
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	3	10	1	0	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	利用開始時、退院時は事前に情報を収集し状況表・みるみるノート等で周知出来ている。 個人ノートを作成し家族の要望や本人の状況など職員が共有し配慮されている。 ケアプランに長期目標・短期目標があり利用者は毎日プランに関する記録を残しているため、ある程度目標はどの職員も認識していると思う。見直しカンファレンス時、担当者会議でニーズ目標について話し合い共有している。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	利用者の情報を得る為のセンター方式をあまり活用していない。積極的に活用していけたら良いと思う。 利用者の身体的機能を十分理解できていない。好きな事、嫌いな事が分からない。 本人の思い、希望がどこまでプランに反映されているか。家族、職員の考えが、ガーデンでどこまで対応できるかすり合わせが必要。 新規利用者、退院された方の状況が事前に知らされている状況と食い違う部分がある。 家族と介護者との関わりが少ない。家族の求めているサービスが十分に実施できていないと感じる。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	新規利用の方にはあいさつや声掛けを積極的に行う。 センター方式を利用し、利用者の嗜好や思いなどを知る。得た情報をもとに好みの活動を取り入れる。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年8月25日（14:00～15:00）

2. 「～したい」の実現（自己実現の尊重）

メンバー 吉田な、米田、前田文、鷺見、樋口、太田、水船、増田、吉田親、吉木、伊藤、前田香、桶本、出口

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	1人	3人	6人	4人	14人

前回の改善計画

・本人、家族のニーズは月1回行われる利用者のサービス提供についての会議までに、担当者が聞き取りを行う。

前回の改善計画に対する取組み結果

毎月モニタリング、ミニカン行い本人家族要望を聞き出している。支援について継続や改善などに繋げている。日々の関わりの中で要望を聞き出している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？	1	6	7	0	14
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？	1	8	5	0	14
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？	1	7	6	0	14
④	実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか？	1	8	5	0	14

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

本人に聞き取りをしたり、家族から様子を聞きながら対応するようにしている。目標の把握がある程度できている。関わった内容について情報を伝え、他職員に助言をもらい次の対応に活かしている。担当の利用者の目標は把握している。本人の希望に沿ってできることを（力を）発揮できるようにしている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

振り返り不十分、対応不十分活かしていない。担当者会議には参加できていないが、可能であれば参加したい。ミニカンや見直し時などに本人へ要望や希望を伺っている。希望を言われなかったは聞き出せない場合があるなど、本人の目標が把握できていない所がある。長期目標に向けて対応しているがうまく対応できていないこともある

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

センター方式を利用し、利用者の嗜好や思いなどを知る。得た情報をもとに好みの活動を取り入れる。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年8月25日（14:00～15:00）

3. 日常生活の支援

メンバー 吉田な、米田、前田文、鷺見、樋口、太田、水船、増田、吉田親、吉木、伊藤、前田香、桶本、出口

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	1人	9人	3人	1人	14人

前回の改善計画	・以前の暮らし方を再度聞き取りする。
前回の改善計画に対する取組み結果	日々暮らしシートで新しい情報が追加できていない。10個以上は把握できていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	1	6	7	0	14
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	4	10	0	0	14
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	1	11	2	0	14
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	3	11	0	0	14
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	1	13	0	0	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ミーティングやミニカン時にケア共有している。 利用者の情報をケース記録に残している。利用者・家族の要望を共有している モニタリングなどを通しニーズの把握し支援につなげている。 本人の体調、様子を見ながら休憩の声掛けをしたり無理のない過ごし方が出来るように工夫している。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 見直しの時には利用者、家族に要望を聞き取りできているが毎月のモニタリング時は出来ていない。 家族の思いや要望を聞く機会が出来ていない アセスメントがしっかり出来ていない。時間に追われゆっくり聞きとる時間がない。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 新規利用者は「以前の暮らし」の聞き取りを行う。担当が実施。 日々の関わりの中からニーズを聞き取りモニタリングを行う。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年8月25日（14:00～15:00）

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 吉田な、米田、前田文、鷺見、樋口、太田、水船、増田、吉田親、吉木、伊藤、前田香、桶本、出口

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	1人	4人	9人	14人

前回の改善計画	・地域資源について勉強会を行う。R4.10月ガーデンハウス会議にてミニ研修を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	ガーデン会議にて研修会実施。不参加者には資料を回覧した。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	0	9	5	0	14
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？	0	9	4	1	14
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？	0	9	5	0	14
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	0	5	8	1	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
担当者会議で情報共有できている サービス開始前に情報収集し、家族との関わりについては把握できている。 インタビューアセスメントで情報収集を行い、共有できている 感染対策をしつつ、少しずつ外出の機会も増えてきている。 本人、家族との関係づくりが出来ている 愛の輪協力員さんや民生委員の方と必要あれば連絡をとっている	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
地域資源が具体的に分かっていない 感染症予防のため地域や家族との関わりが少なくなった 民生委員との関わりや地域資源について理解していない職員がいる。 自宅での過ごし方や休日の過ごし方までは把握できていない。地域の関わりが理解できていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
地域資源について研修を行う。担当利用者を通じて地域とどのように関わっているのかを知る。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年8月25日（14:00～15:00）

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 吉田な、米田、前田文、鷺見、樋口、太田、水船、増田、吉田親、吉木、伊藤、前田香、桶本、出口

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	0人	6人	5人	3人	14人

前回の改善計画	・地域資源について勉強会を行う。R4.10月ガーデンハウス会議にてミニ研修を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	ガーデン会議にて研修を実施した。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	1	6	5	1	13
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	6	6	0	1	13
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか？	4	8	1	0	13
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	5	8	0	0	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 利用者家族のニーズに応じた通所・宿泊を行っている 利用者に合わせて食事介助できている 家族と情報共有している 声かけを職員同士で行いながらその日その時に応じた支援ができている 民生委員さん愛の輪協力員さんに協力をいただいたりすることもあり
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 町報やイベントカレンダーから情報を得ている。社会資源を利用している方もいるが、あまり活用できていない。 民生委員さんや愛の輪協力員さんなどの協力を得ている。 常泊の人があり、居室で休みたい時に休む部屋が無い時がある。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 日々のケアから利用者の変化をミーティングまたは記録などで情報共有を行う。 モニタリングにて本人や家族の意見を聞き取っている。どのようにサービスにつなげるのか検討する。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年8月25日（14:00～15:00）

6. 連携・協働

メンバー 吉田な、米田、前田文、鷺見、樋口、太田、水船、増田、吉田親、吉木、伊藤、前田香、桶本、出口

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	1人	人3	8人	2人	14人

前回の改善計画	感染対応が終了したら以前参加していた、野花地区の夏祭りやとんど行事、東郷保育園との交流行事、友人との面会、ボランティアの来所など交流を再開する。
前回の改善計画に対する取組み結果	Zoomを使用し保育園との交流会が実施できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	1	11	1	1	14
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	1	5	6	2	14
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	1	3	7	3	14
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	1	2	5	6	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 保育園との交流が実施できた 担当者会議でサービス機関の方たちに参加していただいている コロナ禍の中でも制限されているが家族面会、来客の面会は出来ている ケアマネを中心に担当者会議等必要に応じて参加して頂いている 広報係を通して働きかけをしている サービス機関との連携が図れている 実習生、避難訓練など少しずつ関わりが出来るようになった 見直しカンファレンスの際には訪問看護、福祉用具業者、事業所を含めて会議を行っている
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること コロナ禍によって地域のイベントに参加できない事もあった 会議に参加できていない 面会制限等もあり地域住民の方が訪れたりすることは少ない
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 感染対策をしながら地域活動を再開する。
---------------	---------------------------------

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年8月25日（14:00～15:00）

7. 運営

メンバー 吉田な、米田、前田文、鷺見、樋口、太田、水船、増田、吉田親、吉木、伊藤、前田香、桶本、出口

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	1人	6人	6人	1人	14人

前回の改善計画	感染対応が終了したら以前参加していた、野花地区の夏祭りやとんど行事、東郷保育園との交流行事、友人との面会、ボランティアの来所など交流を再開する。
前回の改善計画に対する取組み結果	インターネットを利用し、保育園との交流会が実施できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか？	1	8	5	0	14
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	1	11	2	0	14
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	1	9	4	0	14
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか？	1	4	9	0	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 職員の意見を聞き取る仕組みがある「きらっとI」。業務提案や意見を言える機会がある 意見や苦情あれば改善に取り組んでいる 運営推進会議を2カ月に1回開催し、ご意見を頂いている。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 地域協力取り組みついて何があるか分からない ご家族からの意見が面会など感染対応に関することが多く、法人の規定であるためガーデンだけで解決することが出来ない 家族や来所された方が苦情や意見を言いやすい環境は出来ていない。 積極的に地域と協働した取り組みは十分といえない
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 顧客満足度調査結果から改善計画に沿ってサービスの向上を図る。 運営推進会議からのご意見を頂く。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年8月25日（14:00～15:00）

8. 質を向上するための取組み

メンバー 吉田な、米田、前田文、鷺見、樋口、太田、水船、増田、吉田親、吉木、伊藤、前田香、桶本、出口

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	1人	2人	6人	5人	14人

前回の改善計画	動画視聴による研修に参加する。
前回の改善計画に対する取組み結果	必要な研修に参加している。実施した研修は運営推進会議にて報告している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	5	6	2	1	14
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	4	5	4	1	14
③	地域連絡会に参加していますか	0	5	4	5	14
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	2	10	2	0	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 動画視聴による研修に参加している 事故ヒヤリハット活用できている
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 地域連携会議にケアワーカー参加は出来ていない 記録が電子化してからヒヤリハット報告書の提案が減っている スキルアップ研修は出来ていない 資格の取得やスキルアップに向けての動きは出来ていない。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) ヒヤリハットの提出を増やし、事故を予防する。
---------------	------------------------------------

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年8月25日（14:00～15:00）

9. 人権・プライバシー

メンバー 吉田な、米田、前田文、鷺見、樋口、太田、水船、増田、吉田親、吉木、伊藤、前田香、桶本、出口

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	2人	11人	1人	0人	14人

前回の改善計画	身体拘束や虐待は行われていないが、不適切ケアを無くしていく為、認知症ケアや接遇について研修を行っていく。また、個別に指導を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	認知症ケア、接遇研修を実施している。虐待の芽アンケートを行い、自身や周りの対応を見直す取り組みを行っている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	身体拘束をしていない	8	6	0	0	14
②	虐待は行われていない	9	5	0	0	14
③	プライバシーが守られている	2	12	0	0	14
④	必要な方に成年後見制度を活用している	2	11	0	1	14
⑤	適正な個人情報の管理ができている	3	11	0	0	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ケース記録は鍵のかかる保管庫で管理してある 記録が電子化されている 人権委員会で接遇マナーや虐待防止アンケートを実施し振り返り出来ている 成年後見制度を活用されているかたがある
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 個人情報、共有のため利用者がおられるそばで話をしてしまうことがある 成年後見制度の対象の方はおられない
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 接遇マナーや身体拘束廃止についての研修に参加する。
---------------	---------------------------------------

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人敬仁会	代表者	藤井 一博	法人・事業所の特徴	法人：東京、県内全域に介護保険施設があり、在宅および施設を問わず、総合的な支援を展開している。事業所：町内で暮らしておられる高齢者が安心かつ安全に在宅での生活が継続できるよう支援している。
事業所名	小規模多機能型居宅介護施設ガーデンハウス野花	管理者	吉田奈美		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	人	1人	人	1人	人	人	4人	人	7人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	職員全員でよりよいサービス、事業所を目指し今後も評価・改善を行う。	必要な研修を実施している。利用者情報の引き出しが十分に出来ていない。	特になし。	研修の実施。利用者情報聞き取りの充実を図りより良いケアに繋げる。効果的な情報共有を図る。
B. 事業所のしつらえ・環境	引き続き感染対策を行い清潔な環境を保つ。	施設内消毒を役割分担して実施している。	特になし	必要箇所の修繕や感染対策を実施し、清潔な環境を保つ。
C. 事業所と地域のかかわり	他事業所との意見交換会を継続する。感染対策をしつつ地域の行事など交流の場に参加する。	しじみの郷さんと意見交換会を年に1回実施している。地域の行事に参加している。	どのような施設なのか、地域の認知度は低い。今後も地域交流に参加して下さい。	地域の行事・活動を調べ参加する。広報誌を通じて施設を知っていただく。見学会の開催を検討する。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	感染対策をしつつ地域の行事など交流の場に参加する。	地域の行事が開催されていない場合もあり十分に参加できていない。	こども園との交流を実施してほしい。	感染対策を行いながら交流行事を行う。
E. 運営推進会議を活かした取組み	地域住民のご意見を伺う機会として推進会議を開催する。	運営推進会議を開催し、ご意見を伺っている。	特になし	推進会議で施設見学を企画する。家族参加を増やす。
F. 事業所の防災・災害対策	コロナ感染症対策以前のように、地域の方に施設内に入っていただけるような防災訓練の再開を検討する。	夜間想定の方災避難訓練実施。野花地区から5名参加あり。	施設の避難訓練、地域の防災訓練お互いに参加しているのは良い。今後も継続を。	防災・災害対策を地域の方と考え、協力を得る対策を考える。

